

早稲田大学国際部  
任期付教員 募集要項

1. 専門分野

イスラーム地域研究

候補者は、人文科学もしくは社会科学の分野において優れた専門性を有すると同時に、イスラーム地域研究の領域における専門知識を備えていること。研究対象地域に、湾岸およびその周辺地域が含まれていると、なお望ましい。また、学際的研究ならびに各種共同研究を国際的に行ってきた実績のある候補者が望ましい。

2. 業務内容

(1) 主な担当科目

広義におけるイスラーム地域研究に関連する科目。なお、担当コマ数は年間6コマ以上とする。

(2) カタール大学とのカタールチェアに係る共同事業（別添を参照）に関する業務

- ① カタール大学および他の関係大学との学術的交流の構築および拡大
- ② 運営委員会が定めた本事業の目的に適う広くイスラーム地域研究に関連する学術的研究の推進、会議の開催、研究成果の発信およびそれらの支援

3. 採用人数

1名

4. 採用資格

国際学術院国際教養学部における准教授（任期付）または講師（任期付）

- ・准教授（任期付）の任期は原則として3年、講師（任期付）の任期は原則として2年とする。ただし、当該期間満了後、教育、研究業績および勤務状況等を考慮の上、2年の任期で再任用（更新）を認める場合がある。
- ・テニュアトラック教員への登用は前提としない。
- ・資格にかかわらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限がある。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記に満たない場合がある。

5. 採用時期

原則として2021年4月1日

6. 勤務・待遇等

(1) 勤務時間等

所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型

裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。

(2) 勤務地

原則として早稲田キャンパスとする。

(3) 給与

本学規程による。

(4) 諸手当・通勤費

本学規程による。

(5) 退職金

支給しない。

(6) 休日、休暇

休日は、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とする。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。休暇は、労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日。

(7) 社会保険

厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。

## 7. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者、もしくはそれと同等の研究業績を有していること。
- (2) 英語で講義ができること。
- (3) 大学レベルの教育経歴があることが望ましい。
- (4) 日常会話レベルの日本語の能力があるとなお可。

## 8. 応募方法

次の応募書類を応募期限までにメール送信することで、応募を受理する。以下の①、②、③については英語のみ受け付ける。以下の④、⑥、⑦の書類は日本語・英語いずれでも可。以下の①、②及び④のa-bは書式自由。推薦書および応募書類の到着状況についての問い合わせには応じない。

なお、選考の過程において以下のうち一部については原本の提出を求めることがある。

①理由書

本学部にて教育研究を希望する理由、ならびにカタールチェアに係る共同事業において学術交流や共同研究に従事することを希望する理由を明記。

②履歴書

本学ウェブサイト (<https://www.waseda.jp/fire/sils/en/employment/>) の指定書式 (Curriculum

Vitae、Education and Research Achievements) に基づき、全項目を記載のこと。

### ③抱負

本学部において教育可能な分野・科目の例、及びカタールチェアに係る共同事業への貢献について。

### ④教育研究業績

指定書式に基づき全項目を記載。英語以外の研究業績は原タイトルとともに英訳をつけること。また、指定書式に加え、以下 a-b も併せて提出すること。

#### a. 研究業績

- 1) 印刷中の業績については、それを証明する文書。
- 2) 応募時から 5 年以内の主たる著書・論文など 5 点以内。
- 3) 上記 2) のうち 5 点以内の要約 (全体で A4 版 約 1 ページ)。

#### b. 教育内容及び経験

- ・これまで担当した授業科目名・科目概要・シラバスなど 5 点以内とその要約 (全体で A4 版 約 1 ページ)。

### ⑤最終学歴学位記コピー

### ⑥推薦状 2 通

推薦者本人が応募書類と同じ宛先へメール送信。

### ⑦その他

上記⑥の推薦者の他に 2 名の推薦者の氏名、所属機関・資格、連絡先 (電話番号、E メールアドレス等) を記載したメモ (書式自由) を提出。選考の過程でこれらの方に直接連絡をとる場合あり。

## 9. 応募書類の提出先

早稲田大学国際部国際課 カタールチェアに係る共同事業 人事担当

Email: [qatar-chair@list.waseda.jp](mailto:qatar-chair@list.waseda.jp)

事務取扱時間：月～金曜日 9:00～17:00 (土・日曜・祝日および一斉休業期間は事務取扱なし)

## 10. 応募期限

2020 年 6 月 25 日 (木) ～2020 年 7 月 24 日 (金) 日本時間 17 時必着

### 11. 選考

#### (1) 第 1 次選考 (書類選考)

選考結果は 2020 年 8 月下旬に CV に記載されたメールアドレス宛に通知。

#### (2) 第 2 次選考 (面接試験及び模擬授業)

早稲田大学 (東京) において、2020 年 9 月中旬 (旅費は自己負担とするが、ウェブ面接とする可能性あり) に実施予定。詳細は第 1 次選考合格者に通知する。

#### (3) 最終選考結果

2021 年 1 月下旬 (予定) に本人宛通知

## 12. 個人情報の取扱い

個人情報は採用選考の目的のみに利用する。なお、採用が決定された方の個人情報については、引き続き採用後の雇用管理のために利用する。その他の応募者の個人情報は、採用試験終了後、本学の規則に則り厳重に廃棄処分する。

\*早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、宗教、信条、所属政党、障がい等を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

以上

別添：カタル大学とのカタルチェアに係る共同事業の概要

## 別添：カタール大学とのカタールチェアに係る共同事業の概要

### 1. 事業名称

和名：カタール大学とのカタールチェアに係る共同事業

英名：Chair of the State of Qatar for Islamic Area Studies

### 2. 事業期間

2019年1月29日から10年間

### 3. 共同事業予算規模

カタール大学から650万ドルを拠出。早稲田大学から650万ドル相当の役務・施設等を拠出。

### 4. 目的

- 早稲田大学およびカタール大学が有する専門性の共有、イスラーム文明に関する言語・文化・宗教・歴史・政治・経済・国際関係・これらの学際的分野における研究活動の支援を通じ、本事業はイスラーム文化の様々な側面に関する学術機関や研究所の研究強化に寄与する。
- この事業は、カタール国および日本国の友好と連携の精神を醸成すること、イスラーム地域やその地域の人々や遺産に関する知見と理解を発展させることに寄与することを目的とする。

### 5. その他

本事業に主に直接携わる教員として、他に2名の教員（教授級1名、助教1名）を採用する予定。